

研究協力のお願ひ

当薬局では、患者さんに提供する医療の質の向上を目的として、薬局における医療情報や調査情報を活用した研究を実施しております。

研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合は下記の問い合わせ先へメールにてご連絡ください。

研究課題名	長期収載品の選定療養制度に伴う後発医薬品使用動向分析
研究責任者	クオールアカデミー教育研修本部 高橋 渉
他の研究機関および 各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	本研究は、長期収載品の選定療養制度導入前後における後発医薬品比率の変化を多角的に分析することを目的とします。
調査データ該当期間	2024 年 5 月から 2025 年 2 月までの情報を調査対象とします。
研究の方法 (対象となる方)	当薬局グループで調剤された 2024 年 5 月から 2025 年 2 月までの調剤データを対象とします。特に、長期収載品の選定療養制度対象となる医薬品およびその後発医薬品が調剤された患者さんのデータを分析します。
研究の方法 (使用する情報)	すでに匿名化された以下の調剤レセプトデータを使用します・調剤年月・処方薬情報（薬効分類名称、後発品区分）・処方数量・年齢層（0-14 歳を小児、15-64 歳を成人、65 歳以上を高齢者）
情報の他機関への提供	他の機関への情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	研究で使用するデータはすでに匿名加工されており、個人を特定することはできません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	メール：qol-academy@qol-net.co.jp